

国際共修型多文化クラスにおける平等な参加を目指す  
言語アプローチ  
—やさしい日本語、複言語資源の活用—

山田 悦子(北海道大学)  
(etsukoyamada91@gmail.com)

# 日本の大学における多文化クラス(国際共修授業)

呼称が数種

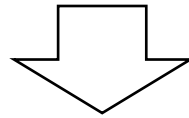
交換留学生と日本語母語話者(学部生)の共修

言語教育の授業ではない

アクティブラーニング(グループワーク)中心 ⇒ 言語使用の問題の影響大

# 英語による多文化クラスにおける言語使用の問題

英語媒介語の多文化クラス VS 日本語媒介語の多文化クラス



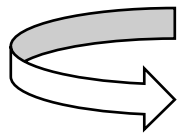
比較的、ラポール形成ができていたのが、日本語媒介語の多文化クラス

⇒ 留学生：積極性が強い、討論をリード

日本語母語話者学生：控えめ

山田(2019)、Yamada (2021)

英語媒介語の多文化クラス ⇒ 英語非母語話者、特に日本語母語話者が有意義な参加ができていない



言語運用力だけの問題ではない

# リンガフランカとしての英語(ELF)の概念の導入と実践

## World Englishes

Kachru (1992)

Expanding Circle: 外国語としての英語(日本、韓国、北欧など)

Outer Circle: 第二言語としての英語(旧植民地、インド、マレーシア、アフリカ諸国など)

Inner Circle: 母語としての英語(英、米、豪など):

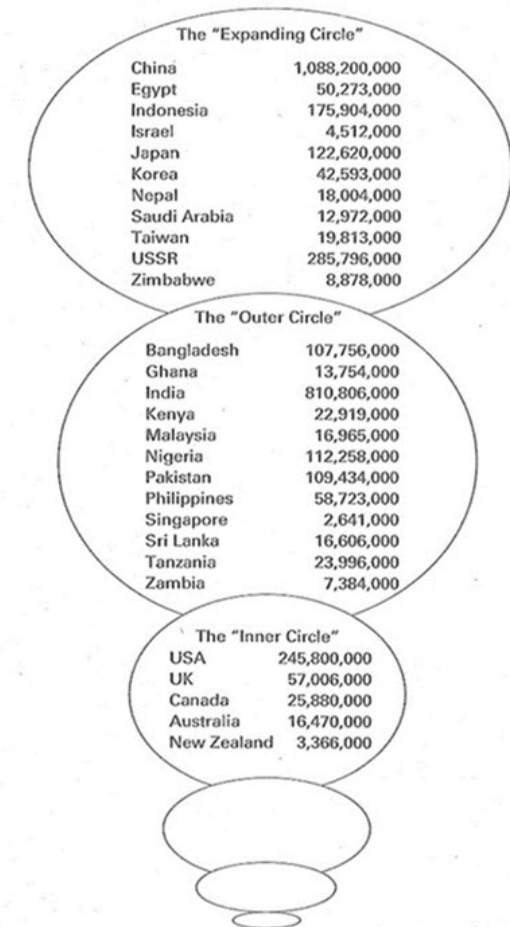


Figure A2.3 Kachru's three-circle model of World Englishes (source: Kachru 1992a: 356)

# リンガフランカとしての英語(ELF)の概念の導入と実践

English as a Lingua Franca (ELF)

Jenkins (2007)

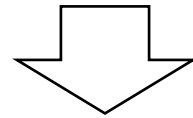
母語話者を含む、どのような英語話者も、一つの英語として統合する

「母語話者 VS 非母語話者」とを分ける問題 ⇒ 「発話の質に関係なく、母語話者が優位性をもってしまう」こと ⇒ ELFでは双方が平等

ELFの研究では、コミュニケーションストラテジーを扱うことが多い

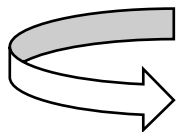
# 「やさしい日本語」の導入による部分的バイリンガル化

English as a Lingua Franca (ELF) 、やさしい日本語： 非母語話者への配慮



英語媒介語の多文化クラスを受講する留学生の日本語力： 未習あるいは、初級～中級前半程度が多い ⇒ ほぼ、「やさしい日本語」のレベル

バイリンガル授業 ⇒ 言語の切り換えが難しい、どちらかの言語に偏ってしまう



場を限定した部分的バイリンガル化

ELF(教室内)

やさしい日本語(学外フィールドワーク:国際交流の市民グループ)

# 「複言語資源活用型活動」の導入

日本語母語話者学部生:

初年次に第二外国語(仏、独、西、露、中、韓)が選択必修

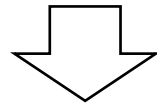
留学生:

出身地、多言語社会による多様性

	学生	出身国	母語	英語、日本語以外で知識のある外国語
2022年 度秋学 期	日1	日本	日本語	フランス語
	日2	日本	日本語	フランス語、イタリア語
	日3	日本	日本語	中国語
	日4	日本	日本語	ドイツ語、インドネシア語
	日5	日本	日本語	フランス語
	日6	日本	日本語	スペイン語
	日7	日本	日本語	フランス語
	日8	日本	日本語	フランス語
	留1	ベトナム	ベトナム語	
	留2	香港	広東語	中国語
	留3	フランス	フランス語	スペイン語
	留4	フランス	フランス語	タイ語、ドイツ語
	留5	スイス	フランス語	ドイツ語、中国語
2023年 度春学 期	留6	台湾	台湾華語	
	留7	オーストラリア	英語	ドイツ語
	留10	ロシア(サハ)	ロシア語、ヤクート語	
	留11	カナダ	英語	クリー語、中国語
	留12	ナイジェリア	イボ語、英語	ドイツ語
	留13	モンゴル	モンゴル語	ロシア語、トルコ語
	日9	日本	日本語	ドイツ語
	日10	日本	日本語	韓国語、ドイツ語
	日11	日本	日本語	ロシア語
	日12	日本	日本語	フランス語
	日13	日本	日本語	スペイン語
	留14	インド	マラヤーラム語	ヒンディー語、タミール語、マラーティー語、テルグ語
	留15	フィンランド	フィンランド語	ドイツ語、スウェーデン語
留16	ベトナム	ベトナム語		
留17	タイ	タイ語	スペイン語	
留18	タイ	タイ語		
留19	インドネシア	インドネシア語	韓国語、アラビア語	
留20	カナダ	英語	韓国語	
留21	スリランカ	シンハラ語	タミール語	
留22	台湾	台湾華語		
留23	台湾	台湾華語		

# 「複言語資源活用型活動」の導入

複言語主義の基本理念:「どのレベルであっても、個人の言語レパートリーとする」、「どの言語も等価値である」(Council of Europe 2001) ⇒ 書き言葉や文字を分析することなど、一部の言語スキルのみを扱うことも、複言語資源の活用と捉えることができる(言語を活用するということは、必ずしも口頭コミュニケーションのみを指しているわけではない)



5名程度の留学生、日本語母語話者学生混合グループでの活動

プロジェクト1: 英語、日本語以外の言語から、興味深く、特徴的な表現を市民に紹介

プロジェクト2: グループメンバーの少なくとも一人が知る、英語以外の2言語以上を比較言語と文化が結びついている例(サピア・ウォーフ仮説)(敬語など)

文法軸、語彙軸、ことわざ軸など、「軸」を決めて比較する

\* 比較言語学ではない



# データに表出された学生の気づきや学び

毎授業後の振り返り(英語または日本語)、英語によるレポート課題、グループインタビュー

## 1)「言語調整」に関する意識や行動

「市民の人達のやさしい日本語は日本人が聞いてもわかりやすい。結構、ゆっくりしゃべったり、言葉、強調したり。最大限伝わるように。ぼくたちよりもそういう工夫がされていたような気がする。」(日・インタビュー)

“The use of simplified language can be seen differently among individuals with different language proficiency levels.”(留・振り返り)

(筆者訳:調整した言語(ELF、やさしい日本語を指す)の使用は、各対象者の言語運用力の違いによって異なる。)

⇒ 言語調整は、母語話者や言語力の高い非母語話者が主体

# データに表出された学生の気づきや学び

## 2) 平等な参加への意識の醸成

“It will be even more comfortable to use and switch languages in multilingual settings.” (留・インタビュー)

(筆者訳: 多言語環境で(複数の)言語を使ったり変換したりするほうが、却って心地よいと思う。)

## 3) 上記が徹底するわけではないことや、期待通りとはいかないこともある

「うちのグループは、ELFは、母語話者と英語力の高い留学生の組み合わせだとすごく速くしゃべっていて、その他の人に配慮がなされていないっていうか、けっこう厳しいものがあつた。、、、(英語母語話者の配慮は)やっぱり人によるんかなあ。英語ネイティブ学生の聞き方が、「はあっ？」て聞くんですよね。こう聞かれると、こっちはちょっと英語が出にくかった。」(日・インタビュー)

## 参考文献

山田悦子(2019)「多文化クラスにおける日本の学生の言語行動:使用言語の異なるクラスの比較から」『高等教育ジャーナル—高等教育と生涯学習』26 pp. 11-23

Council of Europe (2001). *Common European Framework of Reference for Languages: Learning, teaching, assessment*. Cambridge: Cambridge University Press.

Jenkins, J. (2007). *English as a Lingua Franca: Attitude and identity*. Oxford: Oxford University Press.

Kachru, B. (1992). *The Other Tongue. English Across Cultures*. 2nd edn. Urbana, IL: University of Illinois Press.

Yamada, E. (2021). “Investigating the roles of first language (L1) speakers in lingua franca communication in multicultural classrooms: A case study of Japanese as a lingua franca (JLF)” *Journal of English as a Lingua Franca* 10 (2). 285-311.

## 謝辞

本研究はJSPS科研費、JP18K00775、JP21K00645の助成を受けたものです。